

## 学習課題(中学校 1 年生) ⑧



## 【数学】

## ＜学習内容＞

立ち幅跳びの記録の平均を求めよう。

～正の数、負の数を利用して効率よく平均を求められないだろうか？～

## ＜取り組み方＞

- (1) 教科書 P50 の Q の 4 人の立ち幅跳びの記録の平均を求めよう。
- (2) 教科書 P51 の 3 の拓真さんの式の意味を「取組シート」やノートに書いてみよう。(家の人に説明してもよいです。) また、この考え方で平均を求めてみよう。
- (3) 教科書 P51 の 4 の健太さんの考え方で式をつくり、平均を求めよう。
- (4) 基準を何 cm と考えると、平均が求めやすいでしょうか。自分で基準を決めて、平均を求めてみましょう。また、なぜその基準にしたのか理由や工夫した点を「取組シート」やノートに書いてみよう。(家の人に説明してもよいです。)
- (5) 教科書 P52 の問 1 に取り組んでみよう。

## ＜学習のヒント＞

- (1) (平均) = (データの値の合計) ÷ (データの個数) で求めることができます。表に 4 人のそれぞれの記録が書かれているので、全員の記録の合計を人数でわると平均が求められますね。
- (2) 拓真さんは 150cm を基準に平均を求めようと考えました。教科書 P51 の式と棒グラフを比較しながら、+31、+58、+19、+44 はそれぞれ何を表しているか考えてみよう。次に、 $(31+58+19+44) \div 4$  が表す意味について考えてみよう。
- (3) 健太さんは 194cm を基準に平均を求めました。(2) で考えたことを参考にして、式を考えてみよう。  
 $194 + (\square) \div 4$  の  $\square$  に当てはまる式を考えてみよう。
- (4) (1)、(2)、(3) で求めた平均は全て同じになりますね。このことから、どんな値を基準にしても平均は同じになることがわかります。どこを基準にすると計算しやすくなるかを自由に考え、基準を設定してみよう。
- (5) 12 人の記録を見比べて、基準をどこにすれば計算しやすくなるかを考えてみよう。例えば、基準との差の合計をできるだけ 0 に近づけるためには、どんな数を基準にするとよいでしょうか。